

# ひとり1改革運動

## 「省エネルギー・節電を推進しよう」改革賞

今年の緑のカーテンは3倍増！！併せて点灯マップと検査機器の消費電力掲示で節電対策！【志太榛原農林事務所 家畜検査課 家畜検査班】



昨年度までは、夏季節電対策として、緑のカーテンを事務室の窓のみに設置していました。また定期人事異動等で13名中6名の職員が入れ替わったため、新しい職員にも理解が得られ、容易に参加できるような節電対策が必要になりました。

そこで、緑のカーテンを事務室の他、所長室や洗浄室等にも設置し、昨年の3倍の面積に広げました。また、点灯マップの作成やテプラを使用した機器毎の電力消費量の掲示を行いました。

その結果、対22年度比で、7月は16%の節電ができました。加えて、職員の省エネ意識の高まりから、過去3年の同時期と比較し、50%の節水も達成できました。

### 工夫した点は？

- ・月々の電力消費量をグラフ化し、コメントを付してSDOで職員へ周知して、取組へのモチベーション維持を図りました。
- ・機器毎の電力消費量の掲示等による【見える化】で、実際の電気機器使用時における意識向上を図りました。

### 留意した点、苦労した点は？

- ・緑のカーテンは、猛暑と水不足、早い梅雨明け等、維持管理が難しかったです。

	平均気温	真夏日数
24年7月	27.9℃	6日
25年7月	29.0℃	13日

- ・特に8月に入ってからの水不足と強烈な日差しにより、樹勢が弱まってしまいました。

### 今後に向けて更なる取組は？

- ・今後も厳しい残暑が予想され、気温の日格差が大きくなるので、単独事務所ならではの小回りの効いた空調運用を実施していきたいです。

### 学校法人新静岡学園 大坪理事長から一言

- ・緑のカーテンの設置場所を拡大するなど、節電活動に参画すること、電力消費量の“可視化”で節電意識を向上させ、大きな節電効果をもたらした。
- ・“参画”の向上、“意識”向上の取り組みを大いに評価したい。（水の節約も実は電力の節約になる。水道は最も電気を使用する分野の一つ。）



【緑のカーテンの設置状況】

【点灯マップの掲示】



【電力消費量の掲示】(同用途機器の差)

# ひとり1改革運動

## 「省エネルギー・節電を推進しよう」改革賞

### 無理なく効果的にできる節電への取組

【浜松学園 総務課 総務班】



近年、節電に対する意識が高まっているものの、夏季の電力使用量の増加が危惧されるため、当学園としても、夏の電力使用量の抑制に努めるとともに、電気料金の節減に取り組みました。

デマンド監視システムの試用期間を利用した電力需要量の管理や省エネガイドブックの共有化、施設内各所での照度基準の作成等を行いました。

その結果、対22年度比で、7月は26%の節電ができました。特に設定した電力需要量になるとアラームが鳴るデマンド監視システムの利用は、省エネの効果と無駄な電力消費に対する抑止効果がありました。

#### 工夫した点は？

- ・デマンド監視システムのアラーム設定を実際の電力最大値より低く設定して、節電に取り組みました。
- ・現在の電力使用量の見える化や省エネガイドブックの共有化等の情報共有の推進による意識啓発を図りました。

#### 留意した点、苦勞した点は？

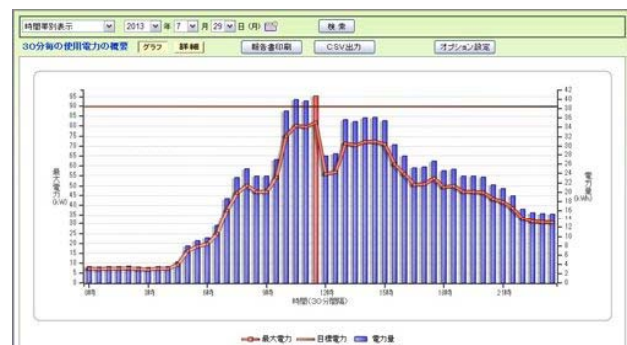
- ・冷房を控えることによる熱中症や照明の使用を抑えることによる照度不足に注意し、利用者（約40名）及び職員（27名）の健康管理と適切な職場環境、節電のバランスに留意しました。

#### 取組の効果や今後に向けては？

- ・今回の取組で、電力需要の多い時間帯や電気製品の効果的な使用方法等の施設の特徴を把握できました。当学園に合った節電対策に活かしていきたいです。



【デマンド装置のモニター画像】



【電力使用量を見やすくグラフ表示】

#### 【静岡文化芸術大学 田中教授 から一言】

- ・システムによる電力需要の監視、電力使用量の可視化、省エネガイドブックの共有化等、総合的に施設の省エネに取り組んだ好例です。
- ・省エネをめざす一方で、適切な職場環境の維持も十分に配慮されています。今後も利用者や職員の健康や利便性に配慮しながら、この取り組みを続けて頂きたいと思います。